

セルトラリン錠「YD」を服用される患者さまへ

製品名	セルトラリン錠 25mg「YD」	セルトラリン錠 50mg「YD」	セルトラリン錠 100mg「YD」
形状 (表・裏)			

下記の点に注意して下さい

- うつ病やうつ状態の人は死んでしまいたいと感じることがあります。この薬を飲んでいる間、特に**飲みはじめや飲む量を変更した時**に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあるので、このような症状があらわれた場合には、医師に相談してください。
- 6～17歳の大うつ病性障害、外傷後ストレス障害のある人がこの薬を飲んだ場合、**有効性が確認できなかった**という報告があります。18歳未満の大うつ病性障害、外傷後ストレス障害のある人は、医師と十分に相談してください。

ご家族の方へ

ご家族の方は、死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来すなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもとともある病気の症状が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。また、患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。

(裏面に続く⇒)

セルトラリン錠「YD」を服用される患者さまへ

製品名	セルトラリン錠 25mg「YD」	セルトラリン錠 50mg「YD」	セルトラリン錠 100mg「YD」
形状 (表・裏)			

下記の点に注意して下さい

- うつ病やうつ状態の人は死んでしまいたいと感じることがあります。この薬を飲んでいる間、特に**飲みはじめや飲む量を変更した時**に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあるので、このような症状があらわれた場合には、医師に相談してください。
- 6～17歳の大うつ病性障害、外傷後ストレス障害のある人がこの薬を飲んだ場合、**有効性が確認できなかった**という報告があります。18歳未満の大うつ病性障害、外傷後ストレス障害のある人は、医師と十分に相談してください。

ご家族の方へ

ご家族の方は、死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来すなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもとともある病気の症状が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。また、患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。

(裏面に続く⇒)

セルトラリン錠「YD」を服用される患者さまへ

製品名	セルトラリン錠 25mg「YD」	セルトラリン錠 50mg「YD」	セルトラリン錠 100mg「YD」
形状 (表・裏)			

下記の点に注意して下さい

- うつ病やうつ状態の人は死んでしまいたいと感じることがあります。この薬を飲んでいる間、特に**飲みはじめや飲む量を変更した時**に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあるので、このような症状があらわれた場合には、医師に相談してください。
- 6～17歳の大うつ病性障害、外傷後ストレス障害のある人がこの薬を飲んだ場合、**有効性が確認できなかった**という報告があります。18歳未満の大うつ病性障害、外傷後ストレス障害のある人は、医師と十分に相談してください。

ご家族の方へ

ご家族の方は、死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来すなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもとともある病気の症状が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。また、患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。

(裏面に続く⇒)

セルトラリン錠「YD」を服用される患者さまへ

製品名	セルトラリン錠 25mg「YD」	セルトラリン錠 50mg「YD」	セルトラリン錠 100mg「YD」
形状 (表・裏)			

下記の点に注意して下さい

- うつ病やうつ状態の人は死んでしまいたいと感じることがあります。この薬を飲んでいる間、特に**飲みはじめや飲む量を変更した時**に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあるので、このような症状があらわれた場合には、医師に相談してください。
- 6～17歳の大うつ病性障害、外傷後ストレス障害のある人がこの薬を飲んだ場合、**有効性が確認できなかった**という報告があります。18歳未満の大うつ病性障害、外傷後ストレス障害のある人は、医師と十分に相談してください。

ご家族の方へ

ご家族の方は、死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来すなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもとともある病気の症状が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。また、患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。

(裏面に続く⇒)

飲み続けることで脳内の神経伝達をスムーズにして、抑うつ気分や不安を和らげる薬が処方されています。以下の点にご注意ください。

(1)この薬は用法・用量を守って服用してください。

通常、1日25mgより開始し、1日1回服用します。必要に応じて最大100mgまで増量されます。

薬の飲み方と量は、症状等にあわせて主治医が決めます。飲み始めに吐き気、下痢などの副作用があらわれることがありますが、多くはしばらくするとおさまります。また、この薬は効果があらわれるまでに2~4週間ほどかかります。この間に薬の服用を勝手に止めてしまうと、薬が効いているのかどうか正しく判断できません。自己判断で薬の量を増やしたり減らしたり、あるいは中止したりしないでください。気になる症状がある場合や、誤って多く飲んでしまったときは、医師または薬剤師に相談してください。

(2)症状がよくなっても自己判断で薬を中止しないでください。

体調がよくなったと自己判断して服用を中止したり、量を減らしたりすると、些細なことでも心配になる、いらいら、あせりなどの症状があらわれることがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

(3)以下の症状がみられたら医師に相談してください。

- 不安になる、あせる
- いらいらする、興奮しやすい
- 発作的にパニック状態になる
- ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す
- 敵意を持つ、攻撃的になる
- 衝動的に行動する、じっとしていることができない

この薬との関連性は明らかではありませんが、これらの症状があらわれた人の中には、うつ症状などのもともある病気の症状が悪化する場合や、死んでしまいたいと感じたり、他人に対して危害を加えたりする場合があります。

D・04・0426

飲み続けることで脳内の神経伝達をスムーズにして、抑うつ気分や不安を和らげる薬が処方されています。以下の点にご注意ください。

(1)この薬は用法・用量を守って服用してください。

通常、1日25mgより開始し、1日1回服用します。必要に応じて最大100mgまで増量されます。

薬の飲み方と量は、症状等にあわせて主治医が決めます。飲み始めに吐き気、下痢などの副作用があらわれることがありますが、多くはしばらくするとおさまります。また、この薬は効果があらわれるまでに2~4週間ほどかかります。この間に薬の服用を勝手に止めてしまうと、薬が効いているのかどうか正しく判断できません。自己判断で薬の量を増やしたり減らしたり、あるいは中止したりしないでください。気になる症状がある場合や、誤って多く飲んでしまったときは、医師または薬剤師に相談してください。

(2)症状がよくなっても自己判断で薬を中止しないでください。

体調がよくなったと自己判断して服用を中止したり、量を減らしたりすると、些細なことでも心配になる、いらいら、あせりなどの症状があらわれることがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

(3)以下の症状がみられたら医師に相談してください。

- 不安になる、あせる
- いらいらする、興奮しやすい
- 発作的にパニック状態になる
- ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す
- 敵意を持つ、攻撃的になる
- 衝動的に行動する、じっとしていることができない

この薬との関連性は明らかではありませんが、これらの症状があらわれた人の中には、うつ症状などのもともある病気の症状が悪化する場合や、死んでしまいたいと感じたり、他人に対して危害を加えたりする場合があります。

D・04・0426

飲み続けることで脳内の神経伝達をスムーズにして、抑うつ気分や不安を和らげる薬が処方されています。以下の点にご注意ください。

(1)この薬は用法・用量を守って服用してください。

通常、1日25mgより開始し、1日1回服用します。必要に応じて最大100mgまで増量されます。

薬の飲み方と量は、症状等にあわせて主治医が決めます。飲み始めに吐き気、下痢などの副作用があらわれることがありますが、多くはしばらくするとおさまります。また、この薬は効果があらわれるまでに2~4週間ほどかかります。この間に薬の服用を勝手に止めてしまうと、薬が効いているのかどうか正しく判断できません。自己判断で薬の量を増やしたり減らしたり、あるいは中止したりしないでください。気になる症状がある場合や、誤って多く飲んでしまったときは、医師または薬剤師に相談してください。

(2)症状がよくなっても自己判断で薬を中止しないでください。

体調がよくなったと自己判断して服用を中止したり、量を減らしたりすると、些細なことでも心配になる、いらいら、あせりなどの症状があらわれることがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

(3)以下の症状がみられたら医師に相談してください。

- 不安になる、あせる
- いらいらする、興奮しやすい
- 発作的にパニック状態になる
- ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す
- 敵意を持つ、攻撃的になる
- 衝動的に行動する、じっとしていることができない

この薬との関連性は明らかではありませんが、これらの症状があらわれた人の中には、うつ症状などのもともある病気の症状が悪化する場合や、死んでしまいたいと感じたり、他人に対して危害を加えたりする場合があります。

D・04・0426

飲み続けることで脳内の神経伝達をスムーズにして、抑うつ気分や不安を和らげる薬が処方されています。以下の点にご注意ください。

(1)この薬は用法・用量を守って服用してください。

通常、1日25mgより開始し、1日1回服用します。必要に応じて最大100mgまで増量されます。

薬の飲み方と量は、症状等にあわせて主治医が決めます。飲み始めに吐き気、下痢などの副作用があらわれることがありますが、多くはしばらくするとおさまります。また、この薬は効果があらわれるまでに2~4週間ほどかかります。この間に薬の服用を勝手に止めてしまうと、薬が効いているのかどうか正しく判断できません。自己判断で薬の量を増やしたり減らしたり、あるいは中止したりしないでください。気になる症状がある場合や、誤って多く飲んでしまったときは、医師または薬剤師に相談してください。

(2)症状がよくなっても自己判断で薬を中止しないでください。

体調がよくなったと自己判断して服用を中止したり、量を減らしたりすると、些細なことでも心配になる、いらいら、あせりなどの症状があらわれることがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

(3)以下の症状がみられたら医師に相談してください。

- 不安になる、あせる
- いらいらする、興奮しやすい
- 発作的にパニック状態になる
- ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す
- 敵意を持つ、攻撃的になる
- 衝動的に行動する、じっとしていることができない

この薬との関連性は明らかではありませんが、これらの症状があらわれた人の中には、うつ症状などのもともある病気の症状が悪化する場合や、死んでしまいたいと感じたり、他人に対して危害を加えたりする場合があります。

D・04・0426